

PPP/PFI手法簡易定量評価調書

	従来型手法 (本学が自ら整備等を行う手法)	採用手法 (候補となる PPP/PFI手法)
(1) 整備等(運営等 を除く。)費用		
〈算出根拠〉		
(2) 運営等費用		
〈算出根拠〉		
(3) 民間事業者の適正 な利益及び配当		
〈算出根拠〉		
(4) 調査等費用		
〈算出根拠〉		
(5) 資金調達費用		
〈算出根拠〉		
(6) 利用料金収入		
〈算出根拠〉		
税金		
〈算出根拠〉		
税引後損益		
〈算出根拠〉		
合計		
合計(現在価値)		
財政支出削減率		
その他 (前提条件等)		

※ 本PPP/PFI手法簡易定量評価調書に記載している各費用等の要素は一例であり、個別の事業の特性、経済情勢等に応じてその内容を変更することができる。